令和 5 年度 朝日中学校 学校だより



R5.8.17

多の元

鶴岡市立朝日中学校



残暑お見舞い申し上げます

夏休みもあとわずか、来週23日(水)から2学期がスタートします。

まだまだ、連日暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

休みに入ってからも、ジュニアキャンプや「夏休み宿題塾」、部活動等で生徒の皆さんが頑張っている姿を見ることができました。これまで、大きな事故等の報告もないのでホッとしていますが、今後も熱中症や熊情報、交通事故等に気をつけて、2学期の始業式に元気に登校してくれることを期待しています。

7月30日に山形市で開催された全国吹奏楽コンクール県大会に出場した吹奏楽部の皆さんもお疲れさまでした。結果は銅賞ということで、上位大会進出とはなりませんでしたが、選ばれて立つことができたステージは、地区大会とは違った緊張感や充実感があったと思います。また、もし吹奏楽部の皆さんの中に、「あの時もう少し頑張っておけば」と感じる瞬間があった人がいたなら、「次こそは」という思いをもって、吹奏楽だけでなく、いろんなことに取り組んでほしいと思います。

ところで、1学期の終業式の時に「この夏はこれを頑張った!」と言えるよう、なんでもいいから自分で決めたことをやり遂げてほしい、という話をしましたがいかがでしたか?一度だったらあまり負担に感じない簡単なことでも、継続して、例えば毎日取り組むことは結構難しいことのようで、脳の仕組みとして、人は「三日坊主」になるのはごく自然のことのようです。では、どうやって継続させるのか、ということについても、すでに習慣化されていることとセットにしてやってみるとか、方法はあるようですが、最初から1か月、とか長いスパンで考えるのではなく、まず3日間やってみよう、とかまずは15分、とかハードルを下げたところからスタートして、それがクリアできたら次のステップへ、と最初から無理せず、できそうな目標から徐々にというやり方もあるようです。

何かに継続して取り組む、って、それが「習慣化」してしまえば、きっと負担に感じずに行うことができるかもしれませんが、習慣化するまでが大変なんですよね。(ちなみに私の場合、以前はカレンダーに、今はパソコンに自分の頑張りを「見える化」して「次も頑張ろうかな」とモチベーションを上げています…。)(秋山)

7/26「中学生のための化学実験講座」

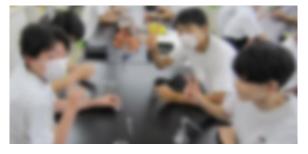


7月26日、2年生を対象に、鶴岡高専の上條先生よりご来校いただき、「中学生のための化学実験講座」を実施していただきました。

この事業は、中学生による化学に対する興味関心を醸成し、将来の進路選択に役立てる、という趣旨で、実験を通して化学の楽しさを感じてもらいたい、という思いから、高専が実施しているものだと承知しています。

今回は、「温度で色が変

わる人エイクラを作ってみよう」というテーマで、2 年生が 人エイクラづくりに挑戦しました。見ている分には、イクラ の形に形成するのに、コツが必要なのか、少し難しそうでし たが、他の生徒の出来栄えを見ながら、一人ひとりが一生懸 命取り組んでいました。



うまくつくりたい、という意欲や、第一段階をクリアした後の、うまくいった時といかなかったときは何が違うのか、なぜお湯を入れると色が変わるのか、という疑問解決への興味が化学の発展を支えてきた、と言えば少し大げさかもしれませんが、皆さんにも、化学の実験に限らず、「なぜだろう?」と思うことがあったら、ぜひ調べたり聞いてみたりしてほしいと思います。

夏休み宿題塾への参加ありがとうございました!

7月31日から各コミセンで夏休みの学習会が開催されました。

中央コミセンでは、8月2日から4日までの3日間、のべ31名の参加がありました。

3年生の参加希望者の要望が多かった数学と英語の補習を計画しましたが、講師の都合により、英語が実施できず、数学については、大変申し訳ありませんが、秋山が担当させていただきました。

1,2年生の皆さんはびっしり自学でしたが、補習に参加してくれた3年生も含め、それぞれの都合に合わせた参加の中、時間いっぱい集中して取り組んでくれました。



既にわかる(解ける)課題を、忘れないようにもう一度解いてみる、ことも大切ですが、わからなかった(解けなかった)課題をわかる(解ける)ようにすることも、とても大切なことです。

そのために、一番シンプルなのは「質問する」ことだと思います。もし、わからないことがあったらそのままにせず、ぜひ声をかけてください。

7月31日に、本校を卒業し、日大山形高校に進学し、野球部に所属している保護者の方が甲子園出場のご報告でご来校されました。

県大会決勝も、5回まで2点のリードを許しながら7回に逆転し、2年ぶりの県大会優勝、そして甲子園出場の切符を手にしたときの気持ちは想像に難くありません。残念ながら、8月8日の初戦で、おかやま山陽高と対戦し、惜しくも敗退してしまいましたが、所縁のある方やその所属チームの応援は、熱が入りました。こういうニュースをお聞きすると、自分も無性に何かを頑張りたくなるのは、私だけでしょうか…。